

平成 2 4 年度
9 月議会提出議案

主要事項説明書

福 知 山 市

目 次

	施策名	補正額 (千円)	新規/拡充 /継続/縮小 /廃止	ページ
	事業名			
補正予算	①自然との共生で災害に強い安心安全なまちづくり			
	再生可能エネルギー活用調査事業	233	新規	1
	②個性が輝く未来あるまちづくり(オンリーワンの子育て環境づくり)			
	子どもに優しい芝生園庭整備事業(民間保育園)	4,705	新規	2
	③改革進め府市協調で健全な行財政づくり			
	第三セクター等改革推進償還基金積立事業	47,314	新規	3
	公社継承土地販売事業	3,191	新規	4
	④雇用が進んでまちの活気づくり			
	中小企業サポートセンター事業	2,100	新規	5
	名勝大江山調査事業	2,000	新規	6
	三段池公園施設整備事業	5,200	拡充	7
	みんなで進める人権尊重・住民自治のまちづくり			
	長田野トラクターミナル線新設改良事業	2,041	新規	8
	地方分権の推進に対応した行財政効率の高いまちづくり			
	補助金等償還事業	12,500	継続	9
	税等償還金	25,500	継続	10
	人・物・情報が行き交う交流・連携のまちづくり			
	地域公共交通調査事業	3,500	新規	11
	KTR経営支援事業	21,889	継続	12
	福知山駅前駐車場事業	△ 2,860	廃止	13
	駅周辺土地地区画整理事業公共施設管理者負担金	△ 64,548	継続	14
	福知山駅周辺土地地区画整理事業(特別会計)	△ 64,548	継続	15
通常補正分	地域の個性と資源を生かす産業創造のまちづくり			
	ポッポランド2号館附帯設備撤去事業	2,100	新規	16
	商店街共同施設設置事業	2,000	拡充	17
	地域で支えるみんなにやさしい健康・福祉のまちづくり			
	地域介護・福祉空間施設整備事業	10,000	新規	18
	要保護児童対策事業	1,550	拡充	19
	4種混合予防接種事業	7,472	新規	20
	ポリオ予防接種事業	19,479	拡充	21
	三種混合予防接種事業	△ 3,288	縮小	22
	介護給付費準備基金積立金	14,991	継続	23
	介護給付費負担金等返還金	28,604	継続	
	介護サービス事業基金積立金	5,385	継続	24
	人と自然が共生する安心・安全・快適環境のまちづくり			
	環境パーク運転・維持管理事業	10,000	継続	25
	公共下水道事業・特定環境保全公共下水道事業(下水道事業会計)	65,000	継続	26
	魅力ある人とまちを創り出す教育・文化のまちづくり			
	スクールサポーター配置事業	3,699	継続	27
復旧費	農地・農業用施設災害復旧事業	13,200	新規	28
	道路橋りょう災害復旧事業	1,800	新規	29
条 例				30-33
その他				34-36

平成24年度補正予算案主要事項説明書

会計名（一般会計）

施 策 名	自然との共生で災害に強い安心安全なまちづくり			
事 業 名	再生可能エネルギー活用調査事業			
補正予算額	233千円	単独	新規・拡充・継続等の別	新 規
事業内容 目 的 概 要 方法等	1 目 的 本市において、小水力・バイオマス・太陽光等再生可能エネルギーの計画的かつ円滑な導入を検討する。 2 概 要 「福知山市再生可能エネルギー活用調査会」を設置し、再生可能エネルギー導入に向けた調査・研究を市民参画で実施する。 【補正額】 報償費 180千円 旅 費 53千円			
担当部課	市民人権環境部環境政策室	電話	直通 22－1827 内線 6110	

平成24年度補正予算案主要事項説明書

会計名（一般会計）

施 策 名	個性が輝く未来あるまちづくり（オンリーワンの子育て環境づくり）			
事 業 名	子どもに優しい芝生園庭整備事業（民間保育園）			
補正予算額	4,705千円	単独	新規・拡充・継続等の別	新規
事業内容 目 的 概 要 方法等	1 目 的 保育園の園庭を芝生化することにより、園児が安心・安全に活動し遊ぶことができる保育環境をつくる。 2 概 要 民間保育園において、園庭芝生化に伴う工事費（表土すきとり・残土処分・真砂土投入・芝張り）や維持管理経費（水やり・肥料・除草）に係る補助金制度を創設する。 1口 25㎡を基本とする。 ただし、園庭の広さにより面積の少ないところも補助対象とする。 3 方法等 補助金 4,705千円 ・芝生張り工事費 4,041,250円 25㎡×16,165円×10口 ・維持管理経費 663,750円 25㎡×2,655円×10口			
担当部課	福祉保健部子育て支援課	電話	直通 24-7083 内線 2117	

平成24年度補正予算案主要事項説明書

会計名（一般会計）

施 策 名	改革進め府市協調で健全な行財政づくり			
事 業 名	第三セクター等改革推進債償還基金積立事業			
補正予算額	47,314千円	単独	新規・拡充・継続等の別	新規
事業内容 目的 概要 方法等	1 目 的 債務保証を履行したことで土地開発公社から継承した土地・建物の賃貸料を「第三セクター等改革推進債償還基金」に積み立てる。 2 概 要 歳出予算 積立金 47,314千円 財源内訳 公社継承土地貸付収入（資産活用課） 5,330千円 公社継承土地貸付収入（生活交通課） 80千円 公社継承土地貸付収入（商工振興課） 759千円 公社継承土地貸付収入（都市計画課） 454千円 公社継承土地貸付収入（福知山駅周辺整備課） 40,627千円 公社継承建物貸付収入（生涯学習課） 64千円 計 47,314千円 3 効 果 公社継承土地・建物から得られる収益をいったん基金にストックし、来るべき第三セクター等改革推進債の繰上償還、あるいは発行抑制に活用する。 歳計現金に混在させるのではなく、基金を通すことで収益の累積状況や使用目的、第三セクター等改革推進債の償還過程を明確化・透明化する。			
担当部課	財務部財政課	電話	直通 24-7035 内線 3322	

平成24年度補正予算案主要事項説明書

会計名（一般会計）

施 策 名	改革進め府市協調で健全な行財政づくり			
事 業 名	公社継承土地販売事業			
補正予算額	3,191千円	単独	新規・拡充・継続等の別	新規
事業内容 目的 概要 方法等	1 目 的 福知山市土地開発公社より継承される土地の販売事務及び維持管理を行う。 2 概 要 ①販売促進を図るための広報や、販売を行うための価格設定及び土地の境界確定・地積調査を行う。 ②除草等により売却までの適正な管理を行う。 3 効 果 土地売却益及び貸付による収入を第三セクター等改革推進償還基金に積立て、償還財源に充てる。			
担当部課	財務部資産活用課	電話	直通 内線	24－7068 4341

平成 2 4 年度補正予算案主要事項説明書

会計名（一般会計）

施 策 名	雇用が進んでまちの活気づくり			
事 業 名	中小企業サポートセンター事業			
補正予算額	2, 1 0 0 千円	単独	新規・拡充・継続等の別	新規
事業内容 目 的 概 要 方法等	1 目 的 市内中小企業の振興、新産業の創出を図る。 2 概 要 ・企業訪問活動、企業経営相談 ・行政支援施策、経済情勢、産業関連情報等のネット配信 ・平成 25 年度以降セミナー等の開催、市内企業の P R 冊子の発行等 3 方法等 農林商工部商工振興課内に非常勤嘱託職員 1 名・臨時職員 1 名を配置して設置をする。			
担当部課	農林商工部商工振興課	電話	直通 2 4 - 7 0 7 5 内線 4 1 4 3	

平成 2 4 年度補正予算案主要事項説明書

会計名（一般会計）

施 策 名	魅力ある人とまちを創り出す教育・文化のまちづくり			
事 業 名	名勝大江山調査事業			
補正予算額	2,000千円	補助	新規・拡充・継続等の別	新規
事業内容 目 的 概 要 方法等	1 目 的 国定公園である大江山連山を対象に、名勝(国指定)地候補としての基礎資料を得る調査を実施し、国定公園大江山のPRと活性化へとつなげる。 2 概 要 文化庁委託事業として調査研究事業を行う。 【平成24年度】 2,000千円 調査計画及び土地権利関係調査(約40ha) 名勝指定範囲、計画の策定 【平成25年度】 3,000千円 歴史、文学・伝説にかかる悉皆(しっかい)調査			
担当部課	教育委員会生涯学習課	電話	直通 24－7064 内線 5151	

平成24年度補正予算案主要事項説明書

会計名（一般会計）

施 策 名	雇用が進んでまちの活気づくり			
事 業 名	三段池公園施設整備事業			
補正予算額	5, 200 千円	単独	新規・拡充・継続等の別	拡充
事業内容 目 的 概 要 方法等	1 目的 ミワちゃんウリ坊人気により注目を集め、集客が高まった動物園をさらに拡張整備することにより、動物園への集客力の確保と三段池公園への来園者の拡大を図る。 2 概要 三段池動物園としての将来の拡張基本計画を立て、その配置計画に基づきレッサーパンダ舎等の実施設計を行う。 補正前の額 3, 850 千円 補正予算額 5, 200 千円 補正後の額 9, 050 千円			
担当部課	土木建設部都市計画課	電話	直通 24－7052 内線 4313	

平成24年度補正予算案主要事項説明書

会計名（一般会計）

施 策 名	みんなで進める人権尊重・住民自治のまちづくり			
事 業 名	長田野トラックターミナル線新設改良事業			
補正予算額	2,041千円	単独	新規・拡充・継続等の別	新規
事業内容 目 的 概 要 方法等	1 目 的 市道の認定や改良に関する要望対応として、周辺の交通環境および市民生活の向上が確実に見込め、必要となる資金や用地を負担付き寄附により採納できるものについて、早期事業化を図ることで、市民要望への迅速な対応と有益な道路整備の促進に資する。 負担付き寄附事業は、民間資金の活用により迅速かつ円滑に道路整備を進めることができ、効率的で有効な道路整備手法である。 2 概 要 （仮称）長田野トラックターミナル線については、市道として管理することが公益に資すること、負担付き寄附により資金と用地が採納できることから、市道認定に向けて道路新設改良工事を行う。 L = 22.2m W = 20m ○採納予定の寄附金等 寄附金 2,041,000円 用 地 2,155.55㎡（2筆） 3 方法等 工事請負費 1,925千円 職員手当 116千円			
担当部課	土木建設部土木課	電話	直通 24－7054 内線 4212	

平成24年度補正予算案主要事項説明書

会計名（一般会計）

施策名	地方分権の推進に対応した行財政効率の高いまちづくり			
事業名	補助金等償還事業			
補正予算額	12,500千円	単独	新規・拡充・継続等の別	継続
事業内容 目的 概要 方法等	1 目的 国府補助金等を返還する。 2 概要 過年度に交付を受けた国府補助金等の償還について、当初予算の見込みより多額の償還金が発生するため、増額補正する。 （障害者自立支援給付費等国庫負担金、生活保護費等国庫負担金、障害者医療費国庫負担金ほか） 補正前の額 10,000千円 補正予算額 12,500千円 補正後の額 22,500千円			
担当部課	財務部財政課	電話	直通 内線	24－7035 3322

平成 2 4 年度補正予算案主要事項説明書

会計名（一般会計）

施 策 名	地方分権の推進に対応した行財政効率の高いまちづくり			
事 業 名	税等償還金			
補正予算額	2 5, 5 0 0 千円	単独	新規・拡充・継続等の別	継続
事業内容 目 的 概 要 方法等	1 目 的 市税等を還付する。 2 概 要 法人市民税の中間納付による過年度納付済額について、確定申告による還付額が当初予算額を上回るため、不足額を補正する。 補正前の額 6 4, 0 0 0 千円 補正予算額 2 5, 5 0 0 千円 補正後の額 8 9, 5 0 0 千円			
担当部課	財務部税務課	電話	直通 2 4－7 0 2 4 内線 3 3 5 2	

平成 2 4 年度補正予算案主要事項説明書

会計名（一般会計）

施 策 名	人・物・情報が行き交う交流・連携のまちづくり			
事 業 名	地域公共交通調査事業			
補正予算額	3,500千円	単独	新規・拡充・継続等の別	新規
事業内容 目 的 概 要 方法等	1 目 的 国土交通省において創設された地域公共交通確保維持改善事業の「地域公共交通調査事業」を活用し、三和地域の市バスによる移動ニーズに対応するとともに、既存バスの効率的で利便性の高い運行体系や採算性等を検討、調査することを目的とする。 また、福知山市公共交通（バス）の再構築に関する基本方針の具現化を図るため、過疎地域における持続可能な生活交通のあり方を検討する。 2 概 要 地域公共交通調査事業負担金 3,500千円 三和地域の生活交通の現況、路線バス等の利用実態、市民の意向を把握し、運行ルート、バス停及び運行頻度等を具体的に検討する。 3 調査実施主体 福知山市地域公共交通会議 「地域の利用者でつくりあげる地域交通」の実現を目指すため、道路運送法の規定に基づき、都道府県、市町村、交通事業者及び地方運輸局等で構成される協議会。 4 その他 調査実施時期 平成24年10月1日～平成25年3月31日			
担当部課	市民人権環境部生活交通課	電話	直通 24-7020 内線 2232	

平成24年度補正予算案主要事項説明書

会計名（一般会計）

施 策 名	人・物・情報が行き交う交流・連携のまちづくり			
事 業 名	K T R経営支援事業			
補正予算額	2 1 , 8 8 9 千円	単独	新規・拡充・継続等の別	継続
事業内容 目 的 概 要 方法等	1 目 的 北近畿タンゴ鉄道株式会社（K T R）の経営の安定を図り、安心して安全な市民の交通手段を確保するため、K T Rが行う施設整備事業や集客事業に対し、各沿線自治体が支援を行う。 2 概 要 (1) 事業内容 K T Rの経営支援については、従来、当該年度の経常損益見込み額に対し、年度末に各沿線自治体が赤字を補填するという形で行ってきたが、本年度より、必要な設備投資費用等について先行的に支援を行うことで、施設整備や集客事業の早期実施による効果拡大を図り、収益改善に資することを目的に支援方法を一部見直し、K T Rの再生を支援する。 (2) 事業費 K T R再生支援事業補助金2 1 , 8 8 9 千円 K T R支援対象額（全体）2 1 8 , 5 0 0 千円 [内訳] 京都府負担額1 0 3 , 2 1 2 千円 府内市町負担額1 0 3 , 2 1 2 千円 (うち本市負担額2 1 , 8 8 9 千円) 兵庫県域負担額1 2 , 0 7 6 千円 補正前の額5 8 , 6 2 0 千円 補正予算額2 1 , 8 8 9 千円 補正後の額8 0 , 5 0 9 千円			
担当部課	市民人権環境部生活交通課	電話	直通 2 4 － 7 0 2 0 内線 2 2 3 1	

平成 2 4 年度補正予算案主要事項説明書

会計名 (一般会計)

施 策 名	人・物・情報が行き交う交流・連携のまちづくり			
事 業 名	福知山駅前駐車場事業			
補正予算額	△ 2, 8 6 0 千円	単独	新規・拡充・継続等の別	廃止
事業内容 目 的 概 要 方法等	1 目 的 福知山駅利用者の利便性と周辺の集客効果を増進し、中心市街地の活性化を図るための市営福知山駅前駐車場の適正な管理運営を行う。 2 概 要 「（仮称）市民交流プラザふくちやま」の建設工事着手に向け、本年9月30日をもって、市営福知山駅前駐車場を閉鎖するため、管理運営に係る経費を減額する。 需用費△ 1 6 2 千円 役務費△ 1 5 千円 委託料△ 1, 0 7 7 千円 使用料及び賃借料△ 1, 6 0 6 千円 補正前の額5, 8 5 5 千円 補正予算額△ 2, 8 6 0 千円 補正後の額2, 9 9 5 千円			
担当部課	土木建設部 福知山駅周辺整備課	電話	直通 2 4－7 0 5 5 内線 4 3 2 3	

平成24年度補正予算案主要事項説明書

会計名（一般会計）

施 策 名	人・物・情報が行き交う交流・連携のまちづくり			
事 業 名	駅周辺土地地区画整理事業公共施設管理者負担金			
補正予算額	△64,548千円	補助	新規・拡充・継続等の別	継続
事業内容 目 的 概 要 方法等	1 目 的 都市基盤の整備、都市施設の拡充等を図るための福知山駅周辺土地地区画整理事業を一層進捗させるため、公共施設の整備費を負担金として支出する。 2 概 要 福知山駅周辺土地地区画整理事業に係る都市計画道路の築造費が減額したことにあわせ、負担金を減額する。 負担金 △64,548千円 補正前の額 227,410千円 補正予算額 △64,548千円 補正後の額 162,862千円			
担当部課	土木建設部 福知山駅周辺整備課	電話	直通 24－7055 内線 4323	

平成24年度補正予算案主要事項説明書

会計名（福知山駅周辺土地地区画整理事業特別会計）

施 策 名	人・物・情報が行き交う交流・連携のまちづくり			
事 業 名	福知山駅周辺土地地区画整理事業			
補正予算額	△64,548千円	補助	新規・拡充・継続等の別	継続
事業内容 目 的 概 要 方法等	1 目 的 福知山駅付近連続立体交差事業とあわせて、都市基盤を整備し、鉄道高架後の土地、未利用地の有効活用、また、都市施設の拡充によって、南北市街地の一体化、都市機能の強化を図り、総合的な都心づくりを行う。 2 概 要 施工方法の見直し等により、都市計画道路（福知山停車場長田線・末広荒河線）の築造費を減額する。 工事請負費 △64,548千円 補正前の額 221,903千円 補正予算額 △64,548千円 補正後の額 157,355千円			
担当部課	土木建設部 福知山駅周辺整備課	電話	直通 24－7055 内線 4323	

平成24年度補正予算案主要事項説明書

会計名（一般会計）

施策名	地域の個性と資源を生かす産業創造のまちづくり			
事業名	ポッポランド2号館附帯設備撤去事業			
補正予算額	2,100千円	単独	新規・拡充・継続等の別	新規
事業内容 目的概要 方法等	1 目的 福知山市中心市街地活性化基本計画における先導的プロジェクト第2弾として計画されている、『広小路商店街リニューアル事業』等と連携し、広小路商店街を歴史的な街なみと賑わいの創出が両立する通りとして再生させる。 2 概要 広小路商店街リニューアル事業に基づき実施される商店街のアーケード撤去に合わせて、福知山鉄道館ポッポランド2号館のアーケードの撤去を行う。また、同館のSL（C58-56）を雨水や泥はねから保護するための囲いを設置する。 ポッポランド2号館附帯設備撤去工事一式 2,100千円 3 方法等 ○アーケード解体撤去 1,600千円 ※足場設置、防音シート、鉄骨軸組・屋根解体、処分費等 ○SL保護囲い設置 500千円 ※アルミ骨組ポリカーボネート板 h=1.2m			
担当部課	農林商工部商工振興課	電話	直通 24-7075 内線 4142	

平成24年度補正予算案主要事項説明書

会計名（一般会計）

施 策 名	地域の個性と資源を生かす産業創造のまちづくり			
事 業 名	商店街共同施設設置事業			
補正予算額	2,000千円	補助	新規・拡充・継続等の別	拡充
事業内容 目的 概要 方法等	1 目 的 商店街の共同施設を改修しイメージアップを図ることにより、来街者の増加、商店街の振興と活性化を図る。 2 概 要 新町商店街事業協同組合が実施するアーケード改修事業に対する京都府補助金（市を介した間接補助）の交付が決定したことによる増額補正。 対象事業：新町商店街アーケード改修事業 老朽化したアーケードの塗装替え等必要な改修を行う事業に対する補助。 事業費 7,000千円 補助金 4,000千円 〔内 訳〕 ・福知山市補助金 2,000千円（当初予算計上） ・京都府補助金 2,000千円（今回補正予算） 補助率 1／3（上限2,000千円） 3 方法等 事業主体：新町商店街事業協同組合 補正前の額 2,000千円 補正予算額 2,000千円 補正後の額 4,000千円			
担当部課	農林商工部商工振興課	電話	直通 24－7075 内線 4142	

平成24年度補正予算案主要事項説明書

会計名（一般会計）

施 策 名	地域で支えるみんなにやさしい健康・福祉のまちづくり			
事 業 名	地域介護・福祉空間施設整備事業			
補正予算額	10,000千円	補助	新規・拡充・継続等の別	新規
事業内容 目的 概要 方法等	1 目 的 平成24年度の介護保険制度の改正により国が創設した「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」事業は、在宅生活を送る要介護者に24時間365日、巡回・対応等のサービスの提供を行うものである。 このサービスの提供を支援することで、介護が必要になっても長年住み慣れた地域で安心して暮らせる環境を構築する。 2 概 要 定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業は、本年6月から社会福祉法人成光苑が取り組み、「川口・夜久野生活圏域」「成和生活圏域」においてサービスを開始している。 このサービスを本格展開するにあたり必要となるオペレーションシステムやケアコール端末の整備・購入経費等を、事業実施主体の社会福祉法人成光苑に補助する。 3 財 源 地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金（補助率10／10）			
担当部課	福祉保健部高齢者福祉課	電話	直通 24－7013 内線 2148	

平成24年度補正予算案主要事項説明書

会計名（一般会計）

施 策 名	地域で支えるみんなにやさしい健康・福祉のまちづくり			
事 業 名	要保護児童対策事業			
補正予算額	1,550千円	補助	新規・拡充・継続等の別	拡充
事業内容 目 的 概 要 方法等	1 目 的 児童虐待の通報及び緊急事態に対応するとともに、要保護児童等の家庭に適切な支援を図るため、訪問用軽自動車を購入する。 また、児童虐待防止推進月間（11月）の街頭啓発で配付する物品を購入し、児童虐待の防止・早期発見に向けた市民意識の向上を図る。 2 概 要 （1）ワンボックスタイプの軽自動車（4WD、オートマチック車、スタッドレスタイヤ4本つき）を1台購入する。 （2）児童虐待防止の街頭啓発（オレンジリボンキャンペーン）用の物品を250個購入する。 3 方法等 備品購入費 1,440千円 需用費 50千円 役務費 50千円 公課費 10千円 4 財 源 児童虐待防止対策緊急強化事業（補助率10／10） 補正前の額 350千円 補正予算額 1,550千円 補正後の額 1,900千円			
担当部課	福祉保健部子育て支援課	電話	直通 24－7066 内線 2121	

平成24年度補正予算案主要事項説明書

会計名（一般会計）

施 策 名	地域で支えるみんなにやさしい健康・福祉のまちづくり			
事 業 名	4種混合予防接種事業			
補正予算額	7,472千円	単独	新規・拡充・継続等の別	新規
事業内容 目 的 概 要 方法等	予防接種法第3条第1項に基づく急性灰白髄炎（ポリオ）の定期予防接種事業実施方法の変更に伴う4種混合予防接種（三種混合と不活化ポリオの混合ワクチン）の実施 1 目 的 こどもたちの健やかな成長を脅かす〔急性灰白髄炎（ポリオ）・ジフテリア・破傷風・百日咳〕から、命と健康を守るため、4種混合予防接種を実施する。 2 概 要 平成24年9月1日から不活化ポリオワクチン（単独接種）が導入されるが、三種混合とポリオの予防接種を受けていない子を対象に11月1日からは4種混合（不活化ポリオ・ジフテリア・破傷風・百日咳混合ワクチン）予防接種を新たに実施する。 【方 法】 指定医療機関で個別接種として実施 【対象者】 生後3か月から90か月児で三種混合とポリオの両方が未接種の子 実人数350人、延人数840人 ※ひとり4回接種 基本的な接種間隔 1・2・3回目：それぞれの接種間隔は20日～56日 4回目：接種間隔は3回目から6か月以上 【24年度接種見込み者】 延人数630人（全体の75%を見込む） 【接種費用】 1回あたり11,000円 【自己負担額】 無料 【補正額】 7,472千円（需用費・役務費・扶助費等を含む）			
担当部課	福祉保健部健康推進室	電話	直通 23-2788 内線 6200	

平成24年度補正予算案主要事項説明書

会計名（一般会計）

施 策 名	地域で支えるみんなにやさしい健康・福祉のまちづくり			
事 業 名	ポリオ予防接種事業			
補正予算額	19,479千円	単独	新規・拡充・継続等の別	拡充
事業内容 目 的 概 要 方法等	予防接種法第3条第1項に基づく急性灰白髄炎（ポリオ）の不活化ポリオワクチンへの一斉切り替えに伴う定期予防接種の実施方法の変更 1 目 的 こどもたちの健やかな成長を脅かす急性灰白髄炎（ポリオ）から命と健康を守るため、不活化ポリオワクチンを使用した定期予防接種を実施する。 2 概 要 平成24年4月に単独の不活化ポリオワクチンが薬事承認され、9月1日から定期予防接種ワクチンを生ポリオワクチンから不活化ポリオワクチンに一斉に切り替えることとなる。これに伴い、接種方法が集団接種から個別接種に変わり、接種回数も2回から4回に増えるため当初予算に大幅な不足額が生じる。 【方 法】 指定医療機関で個別接種として実施 【対象者】 生後3か月から90か月児で生ポリオワクチン2回接種が済んでいない子 実人数：1,426人 延人数：4,013人 ※ひとり4回接種 基本的な接種間隔 1・2・3回目：それぞれの接種間隔は20日～56日 4回目：接種間隔は3回目から6か月以上 【24年度接種見込み者】 延人数2,006人（全体の50%を見込む） 【接種費用】 1回あたり9,398円 【自己負担額】 無料 【当初予算額】 2,892千円 【補正額】 19,479千円（需用費・役務費・扶助費等を含む） 【補正後予算額】 22,371千円			
担当部課	福祉保健部健康推進室	電話	直通 23-2788 内線 6200	

平成24年度補正予算案主要事項説明書

会計名（一般会計）

施 策 名	地域で支えるみんなにやさしい健康・福祉のまちづくり			
事 業 名	三種混合予防接種事業			
補正予算額	△3,288千円	単独	新規・拡充・継続等の別	縮小
事業内容 目 的 概 要 方法等	予防接種法第3条第1項に基づく4種混合予防接種実施に伴う三種混合予防接種（ジフテリア・破傷風・百日咳）の減額補正 【補正の理由】 平成24年11月1日から4種混合（不活化ポリオ・ジフテリア・破傷風・百日咳混合ワクチン）予防接種が導入されるにあたり、三種混合予防接種から4種混合予防接種の対象に移行するため、4種混合接種見込み分を減額補正する。 【方 法】 指定医療機関で個別接種として実施 【対象者】 平成24年8月1日から12月31日に出生する子 （三種混合予防接種の未接種児） 実人数：350人 延人数：840人 ※ひとり4回接種 基本的な接種間隔 1・2・3回目：それぞれの接種間隔は20日～56日 4回目：接種間隔は3回目から1年～1年6か月以上 【24年度三種混合見込み者】 当初延人数：3,200人 【24年度4種混合見込み者】 延人数：630人（全体の75%を見込む） 【接種費用】 1回あたり5,219円（三種混合委託単価） 【自己負担額】 無料 【当初予算額】 16,649千円（3,200人） ※ 需用費・役務費等を含む 【9月補正額】 △3,288千円（△630人） 【補正後予算額】 13,361千円（2,570人）			
担当部課	福祉保健部健康推進室	電話	直通 23-2788 内線 6200	

平成 24 年度補正予算案主要事項説明書

会計名（介護保険事業特別会計〔保険事業勘定〕）

施 策 名	地域で支えるみんなにやさしい健康・福祉のまちづくり																															
事 業 名	介護給付費準備基金積立金／介護給付費負担金等返還金																															
補正予算額	積立金 14,991千円 返還金 28,604千円	単独	新規・拡充・継続等の別	継続																												
事 業 内 容 目 的 概 要 方法等	平成23年度の介護保険事業（保険事業勘定）により生じた決算剰余金のうち、平成23年度に超過交付となった介護給付費国庫負担金、介護給付費府負担金を返還し、その残額を介護給付費準備基金に積み立てる。 <table><tr><td>介護保険事業（保険事業勘定）決算剰余金</td><td>43,594,291 円</td></tr><tr><td>介護給付費国庫負担金返還金</td><td>△15,634,179 円</td></tr><tr><td>介護給付費府負担金返還金</td><td>△12,969,620 円</td></tr><tr><td>介護給付費準備基金積立金</td><td>14,990,492 円</td></tr><tr><td>(介護給付費負担金等返還金)</td><td>△28,603,799 円)</td></tr></table> <table><tr><td>※平成23年度末準備基金現在高</td><td>114,449,470 円</td></tr><tr><td>※今回積立額</td><td>14,990,492 円</td></tr><tr><td>※積立後準備基金残高</td><td>129,439,962 円</td></tr></table> 積立金 <table><tr><td>補正前の額</td><td>720千円</td></tr><tr><td>補正予算額</td><td>14,991千円</td></tr><tr><td>補正後の額</td><td>15,711千円</td></tr></table> 返還金 <table><tr><td>補正前の額</td><td>0千円</td></tr><tr><td>補正予算額</td><td>28,604千円</td></tr><tr><td>補正後の額</td><td>28,604千円</td></tr></table>				介護保険事業（保険事業勘定）決算剰余金	43,594,291 円	介護給付費国庫負担金返還金	△15,634,179 円	介護給付費府負担金返還金	△12,969,620 円	介護給付費準備基金積立金	14,990,492 円	(介護給付費負担金等返還金)	△28,603,799 円)	※平成23年度末準備基金現在高	114,449,470 円	※今回積立額	14,990,492 円	※積立後準備基金残高	129,439,962 円	補正前の額	720千円	補正予算額	14,991千円	補正後の額	15,711千円	補正前の額	0千円	補正予算額	28,604千円	補正後の額	28,604千円
介護保険事業（保険事業勘定）決算剰余金	43,594,291 円																															
介護給付費国庫負担金返還金	△15,634,179 円																															
介護給付費府負担金返還金	△12,969,620 円																															
介護給付費準備基金積立金	14,990,492 円																															
(介護給付費負担金等返還金)	△28,603,799 円)																															
※平成23年度末準備基金現在高	114,449,470 円																															
※今回積立額	14,990,492 円																															
※積立後準備基金残高	129,439,962 円																															
補正前の額	720千円																															
補正予算額	14,991千円																															
補正後の額	15,711千円																															
補正前の額	0千円																															
補正予算額	28,604千円																															
補正後の額	28,604千円																															
担当部課	福祉保健部高齢者福祉課	電話	直通 24－7013 内線 2148																													

平成 2 4 年度補正予算案主要事項説明書

会計名（介護保険事業特別会計〔介護サービス事業勘定〕）

施 策 名	地域で支えるみんなにやさしい健康・福祉のまちづくり			
事 業 名	介護サービス事業基金積立金			
補正予算額	5,385 千円	単独	新規・拡充・継続等の別	継続
事 業 内 容 目 的 概 要 方法等	平成 2 3 年度の介護サービス事業勘定により生じた決算剰余金を介護サービス事業基金に積み立てる。 介護保険事業（介護サービス事業勘定）決算剰余金 5,384,635 円 ※平成 2 3 年度末事業基金現在高 20,159,819 円 ※今回積立額 5,384,635 円 ※積立後事業基金残高 25,544,454 円 補正前の額 100 千円 補正予算額 5,385 千円 補正後の額 5,485 千円			
担当部課	福祉保健部高齢者福祉課	電話	直通 24-7013 内線 2148	

平成 24 年度補正予算案主要事項説明書

会計名（一般会計）

施 策 名	人と自然が共生する安心・安全・快適環境のまちづくり			
事 業 名	環境パーク運転・維持管理事業			
補正予算額	10,000千円	単独	新規・拡充・継続等の別	継続
事業内容 目的 概要 方法等	1 目 的 ごみ焼却施設の外壁タイルが経年劣化により脱落したため、外壁タイルをはがし、吹付けを行うことにより安全性を確保する。 2 概 要 ごみ焼却施設（東側面） 外壁タイル撤去・吹付け 一式 A = 1,100 m² 【補正額】 修繕料 10,000千円 補正前の額 168,823千円 補正予算額 10,000千円 補正後の額 178,823千円			
担当部課	市民人権環境部環境政策室	電話	直通 22-1827 内線 6110	

平成24年度補正予算案主要事項説明書

会計名（下水道事業会計）

施 策 名	人と自然が共生する安心・安全・快適環境のまちづくり			
事 業 名	公共下水道事業・特定環境保全公共下水道事業			
補正予算額	65,000千円	単独	新規・拡充・継続等の別	継続
事業内容 目的 概要 方法等	1 目 的 平成24年度下水道事業の公営企業化に伴い、前年度未払金を支出するための予算不足額を補うため、予算第4条の2に定めた特例的支出を補正する。 2 概 要 平成24年度福知山市下水道事業会計予算第4条の2に定めた特例的支出については、下水道事業の公営企業化に伴い平成24年3月31日に打切決算を行ったことにより未払金となった費用を支出するための予算である。 このうち、打切決算の期日までに支払を完了する予定としていた費用のうち年度内に支払ができなかったなどの理由により特例的支出が当初予算を上回り、消費税及び地方消費税に係る確定申告の納付税額等に不足が生じる見込みとなったことから所要額を補正する。 (1) 平成23年度打切決算に対する未払金の増加に伴う補正 特例的支出 65,000千円 補正前の額 290,865千円 補正予算額 65,000千円 補正後の額 355,865千円			
担当部課	ガス水道部総務課 ガス水道部下水道課	電話	直通22-6503 内線72-370 直通23-2085 内線72-401	

平成24年度補正予算案主要事項説明書

会計名（一般会計）

施 策 名	魅力ある人とまちを創り出す教育・文化のまちづくり			
事 業 名	スクールサポーター配置事業			
補正予算額	3,699千円	単独	新規・拡充・継続の別	継続
事業内容 目 的 概 要 方法等	1 目 的 日本語が話せない児童生徒や学習障害等の課題のある児童生徒を担当とともにサポートし、よりきめ細やかな教育活動を展開することにより、学校教育の質的向上を図る。 2 概 要 新入学児童生徒のうち、教育上特別の支援を必要とする児童生徒に対してスクールサポーターを配置する。 ○ 対象児童生徒（所要経費不足分） 5校5人 ○ 支援する児童生徒の状況 ・ 障害のある児童生徒支援 4人 ・ 日本語を理解できない生徒支援 1人 補正前の額 21,151千円 補正予算額 3,699千円 補正後の額 24,850千円			
担当部課	教育委員会学校教育課	電話	直通 24-7062 内線 5122	

平成 24 年度補正予算案主要事項説明書

会計名（一般会計）

施 策 名	災害復旧			
事 業 名	農地・農業用施設災害復旧事業			
補正予算額	13,200 千円	補助	新規・拡充・継続等の別	新規
事業内容 目的 概要 方法等	1 目 的 平成 24 年 6 月 19 日の台風 4 号及び 7 月 20 日の梅雨前線豪雨により発生した農地・農業用施設災害について、国の補助採択を受け、復旧工事を行う。 2 概 要 復旧箇所：9 箇所（農地災害 6 箇所、施設災害 3 箇所） 事業費：13,200 千円 事業期間：平成 24 年度（予定） 負担区分：農地災害 国 80% 市 12% 地元 8% 施設災害 国 90% 市 7% 地元 3% 3 方法等 農地・農業用施設災害復旧工事を実施する。			
担当部課	農林商工部農林管理課	電話	直通 24-7042 内線 4116	

平成24年度補正予算案主要事項説明書

会計名（一般会計）

施 策 名	災害復旧			
事 業 名	道路橋りょう災害復旧事業			
補正予算額	1,800千円	補助	新規・拡充・継続等の別	新規
事業内容 目 的 概 要 方法等	1 目 的 7月20日の集中豪雨による被害を受けた道路を復旧することにより、市民の安心・安全な道路交通を確保し、市民生活の向上に寄与する。 2 概 要 二瀬川大江山線道路災害復旧工事 1箇所 (被災状況) 路肩及び法面の崩壊 L=9m H=2.6m (復旧工事) 法面崩壊部をコンクリートブロック積工により修復し、路肩復旧工事を行う。 3 方法等 工事請負費 1,800千円			
担当部課	土木建設部土木課	電話	直通 24-7059 内線 4217	

条例関連議案

■ 福知山市合併算定替逓減対策基金条例（新規）

【財政課】

1 制定の理由

福知山市合併算定替逓減対策基金を設置するため、条例を制定する必要がある。

2 制定の内容

(1) 基金の目的は、合併算定替の特例措置等の逓減に対し必要な財源を準備し、将来にわたる財政の健全な運営に資するためとし、名称は「福知山市合併算定替逓減対策基金」とすることとした。
(第1条関係)

(2) 基金への積立ては、予算の範囲内で定める額とすることとした。

(第2条関係)

(3) 基金に属する現金は、金融機関への預金その他最も確実かつ有利な方法により保管することとした。
(第3条関係)

(4) 基金の運用から生ずる収益は、一般会計歳入歳出予算に計上してこの基金に繰り入れることとした。
(第4条関係)

(5) 市長は、財政上必要があると認められるときは、確実な繰戻しの方法、期間及び利率を定めて、基金に属する現金を歳計現金に繰り替えて運用することができることとした。
(第5条関係)

(6) (1) の資金に充てるため基金の全部又は一部を処分することができることとした。
(第6条関係)

3 施行期日

平成24年10月1日

■ 福知山市事務分掌条例（一部改正）

【職員課】

1 改正の理由

市の機構改革に伴い、所要の規定の整備を行う必要がある。

2 改正の内容

(1) 「企画政策部」を「地域振興部」に改めることとした。
(第1条関係)

(2) 市長公室、地域振興部及び総務部の事務分掌を次のようにすることとした。

部（室）名	事務分掌
市長公室	(1) 市政の総合的な企画並びに調査及び調整に関すること。 (2) 市民協働に関すること。 (3) 秘書、広報及び広聴に関すること。
地域振興部	(1) 地域振興及び文化振興に関すること。 (2) 支所に関すること。 (3) 観光に関すること。 (4) スポーツ振興に関すること。

総務部	(1)危機管理に関すること。 (2)自治会に関すること。 (3)情報化に関すること。 (4)市の組織機構に関すること。 (5)職員の人事、給与、福利厚生及び研修に関すること。 (6)文書及び統計に関すること。 (7)他部の主管に属しないこと。
-----	---

(第2条関係)

- 3 施行期日
平成24年10月1日

■ 福知山市火災予防条例（一部改正）

【消防本部】

- 1 改正の理由
対象火気設備等の位置、構造及び管理並びに対象火気器具等の取扱いに関する条例の制定に関する基準を定める省令（平成14年総務省令第24号）の一部改正に伴い、所要の規定の整理を行う必要がある。
- 2 改正の内容
(1) 急速充電設備（電気を設備内部で変圧して、電気を動力源とする自動車等に充電する設備）の位置、構造及び管理の基準について規定することとした。
(第11条の2関係)
(2) 文言の整理を行うこととした。
(第11条、第12条関係)
- 3 施行期日
平成24年12月1日

■ 福知山市保育所条例（一部改正）

【子育て支援課】

- 1 改正の理由
大江都市計画事業河守土地区画整理事業に係る換地処分に伴い、所要の規定の整備を行う必要がある。
- 2 改正の内容
福知山市立げん鬼保育園の所在地を「大江町関583番地」とすることとした。
(別表関係)
- 3 施行期日
大江都市計画事業河守土地区画整理事業に係る土地区画整理法（昭和29年法律第119号）第103条第4項の規定による換地処分の公告の日の翌日

■ 福知山市景観条例（新規）

【都市計画課】

1 制定の理由

福知山市景観計画の実施に伴い、条例を制定する必要がある。

2 制定の内容

- (1) 条例の目的を、市民、事業者及び市が協力して景観形成を推進し、福知山ならではの景観を守り、育て、次の世代に引き継いでいくためとすることとした。

(第1条関係)

- (2) 市の責務を次のように定めることとした。

ア 景観計画を策定し、これを実施しなければならない。

イ 景観計画の策定及び実施に当たっては、市民及び事業者の意見に配慮するよう努めなければならない。

ウ 良好な景観の形成に関し、調査及び研究並びに資料の収集及び提供をするよう努めなければならない。

(第3条関係)

- (3) 市長は、景観形成について先導的役割を果たすよう努め、市民等への知識の普及及び意識の向上を図り、必要があると認めるときは国等に協力を要請することとした。

(第4条、第5条、第6条関係)

- (4) 市民及び事業者の責務を次のように定めることとした。

ア 市民は、自らが景観を形成する主体であることを認識し、良好な景観形成に協力しなければならない。

イ 事業者は、自らの施設及び事業活動が景観に及ぼす影響について配慮し、良好な景観形成に協力しなければならない。

(第7条、第8条関係)

- (5) 景観計画の変更については、新たに設ける「福知山市景観審議会」の意見を聴くこととした。

(第9条関係)

- (6) 特に良好な景観の形成を図る必要があると認める区域として「ふくちやま景観重点ゾーン」を定めることができることとした。

(第10条関係)

- (7) 土地所有者等による景観計画の変更の提案ができる条件を定めることとした。

(第11条、第12条関係)

- (8) 景観区域内の新築行為等について届出を要するものの基準等を定めることとした。

(第13条、第14条、第15条、第16条関係)

- (9) 市は、届出を受けた行為が景観計画に定められた基準に適合しないと認められるときは、助言又は指導することができることとした。

(第17条関係)

- (10) 市長は、勧告を行うときは景観審議会の意見を聴き、勧告を受けた者が当該勧告に従わないときはその旨を公表することとした。

(第18条、第19条関係)

- (11) 景観重要建造物・景観重要樹木を指定することができることとした。

(第20条、第21条、第22条関係)

- (12) 良好な景観の形成に寄与していると認められる建築物等の所有者等を表彰し、良好な景観の形成に努めようとしている者に対し、その活動に要する経費の一部を助成することができることとした。

(第23条、第24条関係)

(13) 市長の附属機関として「福知山市景観審議会」を設置することとした。

(第25条関係)

(14) 特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例（昭和31年福知山市条例第33号）別表において景観審議会の委員の報酬を次のように定めることとした。

区分	報酬の額	旅費の額
景観審議会委員	日額 8,000円	福知山市旅費支給条例に定める旅費

3 施行期日

平成25年4月1日

■ 市営福知山駅前駐車場条例（廃止）

【福知山駅周辺整備課】

1 廃止の理由

市営福知山駅前駐車場を廃止するため。

2 施行期日

平成24年10月1日

その他の議案

■ 平成23年度歳入歳出・企業会計決算の認定等について

一般会計

特別会計 16会計

企業会計 3会計

■ 工事請負契約の変更について

【福知山駅周辺整備課】

工 事 名	福知山停車場長田線・末広荒河線道路築造工事
変更前契約金額	640,396,050 円
変更後契約金額	623,451,150 円
変 更 理 由	掘削土量の変更及び公安委員会との調整による交通安全施設の変更等による。
契 約 の 相 手 方	但南・高見共同企業体 代表者 福知山市字荒河12番地の38 但南建設株式会社福知山支店 支店長 高 橋 智 哉 構成員 福知山市字天田31番地の1 株式会社高見組 代表取締役 中 井 政 夫

■ 物品の取得について

【学校給食センター】

物 品 名	福知山市新学校給食センターに配備する給食配送車
契 約 の 方 法	指名競争入札による契約
取 得 価 格	71,967,850 円
契 約 の 相 手 方	福知山市昭和町53番地の3 有限会社出澤自動車 代表取締役 出 澤 一 彦

■ 財産の処分について

【ガス水道部総務課】

売却予定の財産	土地（33筆、7,481.06平方メートル） 建物（7棟、延床面積720平方メートル） ほか構築物、機械装置、導管等
売 却 の 目 的	ガス事業の譲渡に伴う財産の譲渡
契 約 の 方 法	随意契約
売 却 価 格	1,238,373,400 円

売却の相手方	(1) 一般ガス事業 福知山市字奥野部6番地の8 福知山都市ガス株式会社 代表取締役 早川博善
	(2) 簡易ガス事業 伊丹市中央5丁目5番10号 伊丹産業株式会社 代表取締役 北嶋一郎
売却年度	平成25年度（譲渡日 平成25年4月1日）

負担付き寄附の採納について 【土木課】

寄附の目的	(仮称)長田野トラクタートミナル線新設改良に要する経費及び用地に充てるため
寄附の内容	寄附金 2,041,000 円 用地 2,155.55㎡(2筆) 福知山市長田野町二丁目39番8 面積 1,924.16㎡ 福知山市長田野町二丁目39番12 面積 231.39㎡
寄附者	福知山市長田野町二丁目39番地の5 長田野貨物輸送協同組合 代表理事 安達文三
寄附の要件	「市道・市管理河川整備にかかる負担付きの寄附採納基準」による。

損害賠償の額について 【子育て支援課】

平成24年7月23日、大江町河守1838番地のげん鬼保育園において、職員駐車場の草刈作業中にはじき飛んだ石が、駐車中の車両の助手席側ドアガラス及びドアを破損させたことによる相手方の損害を賠償する。

損害賠償額	108,843円
-------	----------

損害賠償の額について 【学校教育課】

平成24年4月26日、日新中学校において、野球部のバッティング練習でグラウンドの柵を飛び越えたボールが、府営住宅中山口団地に駐車中の車両を損傷させたことによる相手方の損害を賠償する。

損害賠償額	140,763円
-------	----------

- 過疎地域自立促進市町村計画の変更について 【まちづくり推進課】
計画に「小学校施設改修事業」、「中学校施設改修事業」の2事業を追加する。

- 土地改良事業の施行について 【農林管理課】
平成24年6月19日の台風4号及び7月20日の梅雨前線豪雨により発生した農地・農業用施設災害の復旧事業に伴い土地改良事業を施行する。

- 継続費精算書について（報告）
（一般会計）防衛施設周辺整備事業
南天田団地立替事業

- 健全化判断比率等について（報告）

1 健全化判断比率

（単位：％）

実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
—	—	11.9	139.3

（注）実質赤字額、連結実質赤字額がないため、「—」を記載

2 資金不足比率

（単位：％）

会計名	資金不足比率
石原土地区画整理事業特別会計	5.2

（注）資金不足比率が生じている会計のみ記載